

インプラント実践講座

IMPLANT PRACTICAL LECTURE

磁性アタッチメント+シンプルオグメンテーションテクニク

現在、インプラント治療には様々なテクニクが応用され、それらを駆使することが臨床家にとって必要となってきました。様々な症例に対して最も適したテクニクを応用することが、患者の満足を得られるのです。

本レクチャーでは、数多くの講演で好評を得ている磁性アタッチメントを応用したインプラント治療の田中譲治先生とソケットリフトをはじめとするシンプルでセーフティなオグメンテーションテクニクを確立した水口稔之先生のコラボ講演を開催いたします。

開催日時：2009年11月3日 10時～16時

開催場所：六本木ヒルズ

参加費：18,000円

(講演参加者にはキャナルテクニク専用のキャナルバーを進呈致します)

問い合わせ先

水口インプラントセンター

Tel. 03-6300-9123

Fax. 03-6300-9124



田中 譲治 (歯学博士)

田中歯科医院 院長
日本大学松戸歯学部臨床教授
磁性アタッチメント国際研究プロジェクトメンバー
日本磁気歯科学会理事
(社)日本インプラント学会認定医・指導医
日本アンチエイジング歯科学会理事
日本歯科審美学会理事
日本インプラント臨床研究会 (CISJ) 専務理事
MACS 研究会主宰



水口 稔之 (歯学博士)

水口歯科クリニック 院長
水口インプラントセンター新宿 所長
日本インプラント臨床研究会会員
国際インプラント学会認定医
アジア口腔インプラント学会認定医
日本口腔インプラント学会会員
日本歯周病学会会員
日本歯科審美学会会員

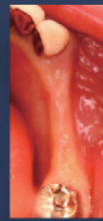
インプラント適応症を拡大するための 磁性アタッチメント臨床テクニク

多数歯欠損や骨量の少ない患者さんが来院したとき、経済的なことやリスクを考えてインプラント適応症から除外していませんか？ 超高齢化社会を迎え少数のインプラントで高い治療効果のあるインプラント・マグネットデンチャーの有用性とその臨床テクニクを紹介します。



シンプルオグメンテーションテクニク

- キャナルテクニクによるシンプルなソケットリフト
- シュナイダー膜穿孔のリカバリーテクニク
- ノンメンブレンテクニクによる GBR
- オステオプッシャーによる狭窄歯槽堤拡大法
- 審美ゾーンにおけるオステオプッシャーの有効利用



※講演参加者にはキャナルテクニク
専用のキャナルバーを進呈致します。



キャナルバー

グラフトレスによる歯槽骨拡大

インプラント実践講座申込用紙

フリガナ お名前	歯科医院名
ご住所	TEL : () FAX : ()